



2020年12月21日

# 新型コロナウイルス感染症対策訓練 「神戸港発：船と港と保健所の三者合同訓練」

— 神戸市港湾局 —

## 1. 訓練目的

船と港、保健所の三者連携による訓練を実施！

本船



港湾局



保健所

- 着岸前の迅速かつ正確な『**情報伝達**』に主眼  
→着岸後のスムーズな患者搬送等に繋げる
- 各種体制及び対策の問題点、改善点のあぶり出し  
(※訓練後に振り返りを実施→対策の抜け漏れ等確認)  
→さらなる安全対策の強化

「訓練→振り返り」の繰り返し ⇒ より安心・安全な受入体制の構築へ

<想定> 船内にて新型コロナウイルス感染者発生

- <事前確認事項>
- ・ 緊急時の連絡体制
  - ・ 各種手順、指示系統  
(船内での早期隔離、濃厚接触調査etc.)
  - ・ 動線分離 (患者搬送と一般乗客の下船動線)
  - ・ 各機関の役割分担 など

<対象船> 飛鳥 2	令和2年10月20日 (火)
にっぽん丸	令和2年10月30日 (金)
ぱしふいっく びいなす	令和2年11月17日 (火)

航海中

- 【本 船】 有症者発生→ヒアリング、ウイルス検査実施 (模擬)、隔離、保健所への報告 (感染者発生届)、港湾局への連絡等
- 【保健所】 発生届受理、感染者・濃厚接触者への聞き取り調査
- 【港湾局・代理店】 乗船客の下船手段等の準備開始等

着岸後

- 【本 船】 随時、状況報告等
- 【保健所】 下船手順の指示、消毒箇所の指示等
- 【港湾局】 各種対応、調整 (取材対応、下船手段等)

**※訓練中、神戸市保健所長による船内安全対策の査察を実施**